



2023年度 6月号
尚徳福社会 おぐら保育園

ポツポツと降り出す雨も、子どもたちにとっては発見、おもしろい現象。空の色が変わってくる様子を見て『みてみて、ほらそと』『かみなり、なっているね』と窓から見ていました。子どもたちの声や視点を大切にしながら、保育していきたいと思えます。



☆園外保育☆

前日から園外保育を楽しみにしている姿が見られ『興奮してなかなか寝付けませんでした』『水筒で飲む練習をしていました』と話が聞かれました。当日は『今日は遠足だー』『水筒持ってきたよー』『何の動物がいるかな?』と期待をしながら保育園を出発しました。夢見ヶ崎動物公園に着き、ペンギンややぎなど動物を見学しましたが、子どもたちは『ダンゴムシいた』『ありさんみつけた』と身近にいる虫の方に夢中でした。楽しみにしていたお弁当では『からあげおいしい』とたくさん食べて、完食をすると給食の先生に『全部食べたよー』と嬉しそうに教えていました。たくさん食べ体力も回復したことで保育園までの帰り道では『つかれた』と言いつつもゆり組さんと手を繋いで歩くことができました。保育園に戻ってきてからも『また行きたいね』と話をしている姿が見られました。水筒の準備ありがとうございました。

☆移動動物園☆

登園をすると『今日は移動動物園だね』と楽しみにしていました。積極的に動物との触れ合いを楽しんでいた子どもたち。順番にポニーに乗ると『名前なんて言うのかな?』と気になり【だいきちくん】と知ると『だいきちくん、ありがとう』と声をかけていました。また、エサをあげる時には『いっぱい食べてね』と声をかけている姿が見られました。保育室に戻ると『〇〇可愛かったね』と会話を弾ませていました。野菜・着替えの準備ありがとうございました。

☆ダンゴムシ☆

子どもたちが大好きな【ダンゴムシ】を作りました。まずはダンゴムシの形をした白画用紙にグレーの絵の具を塗っていきました。塗っていくと手に絵の具がついてしまい『うわー手が真っ黒、みてみてー』と友だちと見せ合っていました。塗り終わっても『もっとやりたい』という声が多く違う紙に塗っていくと満足そうな表情をしていました。その後は、ダンゴムシの目や口を貼ったり、足を描いたりしました。子どもたちから『ダンゴムシって何本足があるのかな?』と質問があり『〇〇本あるんだよ』と伝えると『おおいねー』と驚いていました。完成した作品を保育室に飾ると『お部屋にダンゴムシいっぱい』と嬉しそうでした。

☆大きくなあれ☆

ピーマンの苗と、大根の種を植えました。子どもたちから『ピーマンを育てたい』という声があがり、苗を植えていくと『早く大きくなってね』と声をかけていました。大根の種を手にとると『甘い匂いがする』『これで大根できるのかな?』と反応が見られました。種を植えていくと『もっとやりたい』と沢山、種をまいて水やりまで行いました。終わってからもプランターを覗いて『大きくなってね』と優しく声を掛けている姿が見られました。これからは、水やりなどを行い、野菜やお花の生長を見守ったり、変化を見つけたりして収穫まで大事に育てたいと思います。

